

横手市地域公共交通計画(素案)にお寄せいただいたご意見の概要と市の考え方

1. 募集期間 令和5年12月21日(木)～令和6年1月19日(金)
 2. 提出者 2名、6件

No.	項目	ご意見の概要	ご意見に関する市の考え方
1	4、17、25、28、30、39、44ページ	OpenStreetMapは基本自由に利用することができるが、使用する際にはライセンス表示が必要と思われる。地図の右下などに「© OpenStreetMap contributors」と付記すれば問題ないはずである。	ご指摘のとおり、地図にクレジット表記を追記いたします。
2	27ページ	フリー乗降区間制度の導入は大変良いことだと思うが、循環バスの停留所をもっと増やしてほしい。自宅から最寄りのバス停が幸町なのだが、遠いため暑い時や寒い時に歩いて行くことができないので、追廻まで循環バスが来るようにしてほしい。	循環バスの運行におけるルートの延伸や停留所の新設は、運転時間の増加、運行経費の増大につながるため難しい課題ですが、計画に記載のとおり、ニーズに合ったより利便性の高い交通手段になるよう、運行パターンの見直し等について検討を継続してまいります。なお、停留所が遠い場合には、デマンド交通と組み合わせての利用をご検討いただいております。
3	38ページ	車を持っていない高齢者にとって、横手市でこれからも暮らしていくためには公共交通が必要不可欠なものなので、今よりも快適に利用できるようになる事を心から願っている。	計画に記載のとおり、市民の皆様が日常生活を営む上で支障なく移動手段が確保されているという将来像を目指して、本計画期間中に様々な取り組みや検討を行ってまいります。
4	45ページ(1)(2)	グランmart横手店をよく利用しているのだが、バスゾーンのためデマンド交通が利用できず、大変不便に感じている。デマンド料金でないタクシー代は高額で、日常では利用が難しいので検討していただきたいと強く願う。	バス路線との役割分担を明確化するため、中心部バスゾーン内はデマンドでの乗り入れを不可としており、バスゾーン内の施設を利用する場合には、デマンド交通と循環バスを組み合わせでの利用をご検討いただいております。 乗り換えポイントの運用等につきましては、引き続き事業者と協議してまいります。
5	51ページ	コミュニティバスの運行は良いことだと思うので、今住んでいる地区でも早急に導入を検討していただきたい。近くにあったスーパーが閉店してしまったので、本当に困っている。	市で新たにコミュニティバスを運行することは考えておりませんが、地域の交通に関する困りごと解決のために、地域の皆様が主体となって何らかの取り組みを行う場合にはサポートさせていただきます。

6	55ページ	<p>交通助成券の交付を、75歳以上から70歳以上に引き下げてもよいのではないか。また、運転経歴証明書の取得によりのみ受ける事のできるサービスを、高齢者なら誰でも利用できるようにしてほしい。横手市で運転免許の無い人が少ない事は理解しているが、これも検討していただきたい。</p>	<p>交通助成券交付事業は、閉じこもりによる心身機能の低下を防ぐことを目的として実施している高齢者福祉事業の一つで、福祉施策においては対象を要介護リスクが高まる75歳以上の高齢者に限定して実施しているため、対象年齢の引き下げは考えておりません。</p> <p>また、運転経歴証明書の取得により受けられるサービスは、高齢運転者による交通事故の抑止を目的として、運転免許証を自主的に返納した方が外出しやすい環境をつくるために警察などが実施している取り組みであり、すべての高齢者を対象とした交通施策、福祉施策とは異なるものです。</p> <p>今後も警察との連携を密にし、支援制度等の周知に努めてまいります。</p>
---	-------	---	---